

令和3年6月17日

学校法人山陽女学園
広島歯科技術専門学校
校長 新谷 英章 殿

学校関係者評価委員会
委員長 藤岡 道治



学校関係者評価委員会報告書

令和2年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

1 学校関係者評価委員

(委員長) 藤岡 道治	(医) 社団つくも会会長	(藤岡歯科医院)
新田 栄治	(一社) 広島県歯科医師会	副会長
濱本 満弘	(一社) 広島県歯科技工士会	副会長
在木 真之介	和田精密歯研株式会社	広島事業所所長
黒川 文士	広島歯科技術専門学校	同窓会会長
山本 康浩	広島歯科技術専門学校保護者	代表

2 学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会	令和2年10月29日	(会場 山陽看護専門学校 図書室)
第2回委員会	令和3年1月21日	(会場 山陽看護専門学校 図書室)
第3回委員会	令和3年3月25日	(会場 山陽看護専門学校 図書室)

3 学校関係者委員会報告

別紙のとおり

以上

I 令和2年度 自己評価の各評価項目について

基準1 教育理念・目的・人材育成像

【評価結果：ほぼ適切に実施されている。】

・教育理念・目的・人材育成像等については、学則及び学生便覧にて明記されている。
学校案内、ホームページ等にも掲載されているので、今後も時代の変化やニーズに合わせて行って欲しい。

基準2 学校運営

【評価結果：適切に実施されている。】

・ホームページにおいても一般の方々に情報発信されているので継続して欲しい。
・学校業務の効率化を追求し、見直しがなされているので継続して欲しい。

基準3 教育活動

【評価結果：ほぼ適切に実施されている。】

・就業先での卒業生の評価（アンケート調査）を実施するなど、業界が求める教育、人材像を把握し、教育編成に生かされているのが良い。
・専任教員の研修については、新型コロナが収束すれば、積極的に参加してスキルアップに繋げて欲しい。

基準4 学修成果

【評価結果：ほぼ適切に実施されている。】

・中退率が多いのが気になります。心に病を持った学生も多いと聞くが、継続的に細心の注意を払っていただきたい。
・国家試験合格率が100%は素晴らしい。
・国家試験対策として、模擬試験、個別指導と日頃から取り組んでおられるので、今後も継続して高い合格率を維持して欲しい。

基準5 学生支援

【評価結果：ほぼ適切に実施されている。】

・キャリア教育の充実を図る授業として、企業と連携した授業が行われているので、即戦力として社会に送り出せる。今後、一層力を入れて取り組んでいただきたい。
・心に病を持った学生に対しては、保護者と連携を取りながら細心の注意を払って対応して欲しい。

基準6 教育環境

【評価結果：ほぼ適切に整備されている。】

- ・企業との連携授業と同様に、機会があればインターンシップ等を体験させることが望ましい。
- ・今後、デジタル技工が主流となるので、CAD/CAM等の機器の整備に努力して欲しい。

基準7 学生の募集と受入れ

【評価結果：ほぼ適切に実施されている。】

- ・少子化が進む中、学生募集も難しいと思うが、各方面への広報活動をさらに続けて欲しい。

基準8 財務

【評価結果：適切に実施されている。】

- ・入学生の充足率が向上して、在校生数が増加することが財務の安定につながるので、学生募集に一層の努力をして欲しい。

基準9 法令等の遵守

【評価結果：適切に実施している。】

- ・個人情報の漏洩には日常的にしっかりと気を付けて、教職員間においても共有して欲しい。

基準10 社会並びに地域貢献

【評価結果：やや不適切である。】

- ・多方面との連携を作ることにより、歯科技工士をアピールすることができるので、地域社会と協力して貢献できるように努めて欲しい。

II 令和2年度 重点的に取り組む目標や計画について

1 重点目標①「教育カリキュラム」について

1. 大学や企業と連携した職業教育

- * 広島大学病院の見学実習等を計画しながらも新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったとの報告があったが、再開出来るようになれば継続して欲しい。
- * 今年度、企業（歯科技工所3社）との連携授業を実施されたことは、職業教育を把握する目標を達成されており、継続して欲しい。

2. 国家試験対策

- * 全国模擬試験（学説）や学内模擬試験等を実施されている。また、成績不振者には個別指導をされており、継続して高い国家試験合格率を維持して欲しい。

2 重点目標② 「入学生の確保」について

1. 広報活動

- * 多方面および多種に渡っての広報活動を、今後も継続して入学生の確保に努めて欲しい。

2. 高校訪問

- * 高校訪問の必要性は理解できる。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、未訪問との報告があった。再開の折には交通事故等に気を付けて行って欲しい。

3. 歯科関係団体との連携

- * 歯科関係団体との連携は密に進めるのが良いと思う。

4. 社会人（既卒者）の受け入れ

- * 教育訓練給付金制度（一般教育訓練）から、専門実践教育訓練の講座指定を受けるように強く要望します。

3 重点目標③「中途退学者の減少」について

1. 学習意欲（モチベーション）の向上を計る。

- * 関心が持てる実習等の工夫を検討しては如何ですか。

2. 学業不振者への対応について

- * 放課後等での指導を引き続き行い、脱落者の防止に努めて欲しい。

3. 心に病を抱えた学生への対応について

- * 保護者（保証人）、並びに医療関係者との連携を引き続き実施して欲しい。